

社加福第119-4号
令和4年9月8日

各 位

社会福祉法人加茂福社会
理事長 関根 吉雄

新型コロナウイルス感染症の発生について（第4報）

初秋の候、皆様におかれまして益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

日頃、当法人の運営に御理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和4年9月7日付け、社加福第119-3号にて当法人の運営しております障害者支援施設第二平成園において、新型コロナウイルス感染者の発生についてお知らせいたしました。新たに入所者1名、職員2名、特別養護老人ホーム第二平成園の入所者3名、職員2名の陽性が確認されました。経過につきましては、下記のとおりです。

経過について

9月 6日（火） 障害者支援施設の入所者、職員、特養の1階入所者、職員に対しPCR検査を実施。

9月 8日（木） PCR検査の結果、身障入所者1名、職員1名、特養入所者3名、職員2名の陽性が判明。

身障の職員1名、発熱等の症状があり抗原検査を実施。陽性となる。

障害者支援施設の入所者3名、短期利用者1名、職員4名、特別養護老人ホームの入所者10名、短期利用者1名、職員2名、計21名の感染となりました。

短期入所事業につきましては、特別養護老人ホーム、障害者支援施設とも、しばらくの間、新規の受入を休止させていただきます。

デイサービス、ホームヘルプ事業につきましては、利用者、職員の体調観察、感染防止対策を万全に実施したうえで通常通り営業を継続いたしますが、保健所等の指示により、状況が変わることもありますので、その場合には、早急に連絡をさせていただきます。

皆様方には、御心配、御不便をお掛けいたしますが、これまで以上に感染対策を徹底してまいりますので、何卒、御理解、御協力を賜りますよう、御願い申し上げます。